



報道発表資料
令和6年10月15日
国立国会図書館

令和6年度
企画展示「ひろげて、まいて、あらわれる 絵巻の世界」開催

どなたでもご覧いただける、国立国会図書館所蔵の絵巻の展示会です

国立国会図書館関西館において、11月15日（金）から11月29日（金）まで、国立国会図書館が所蔵する絵巻をテーマとした展示会「ひろげて、まいて、あらわれる 絵巻の世界」を開催します。利用者登録されていない方や、満18歳未満の方もご覧になれます。



会場：国立国会図書館関西館 大会議室

会期：令和6年11月15日（金）～11月29日（金）

※11月20日（水・資料整理休館日）、23日（土・祝）、24日（日）を除く

時間：10:00～18:00（11月17日（日・関西館見学デー）は16:00まで）

入場：無料・年齢制限なし

※国立国会図書館が所蔵する主に近世以降に作成された写し（模本）の展示会です。

貴重な一点物の資料ではありますが、重要文化財などの展示はありません。

※関西館見学デーでは当館職員によるギャラリートークを実施します。

■ 展示会案内ホームページ <https://ndlsearch.ndl.go.jp/gallery/emaki>



展示概要

ひろげて、まいて、ひろげて、まいて——。それを繰り返してあらわれるのは、雅な王朝貴族の世界か、はたまた風変わりな姫君や、空を飛ぶ童子が登場する世界か。いつの間にか、鬼や化け物が棲む異界へと引き込まれているかもしれません。

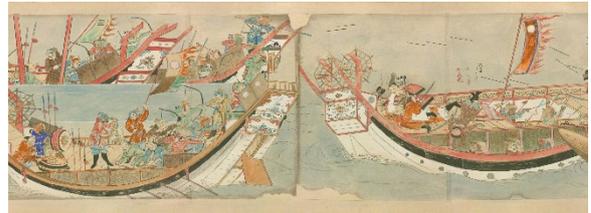
絵巻の多くは、人の手で写し、伝えられてきました。写す目的はさまざまで、有名な絵巻と同じものを所有したいと思う人もいれば、研鑽のために描き写す絵師もいたでしょう。絵師の腕や個性も相まって、実に多様な写し（模本）が生まれました。

当館が所蔵する絵巻の多くは、そうして写し、伝えられてきたものです。本展示では当館が所蔵する絵巻のうち約 30 点を展示します。

展示資料例



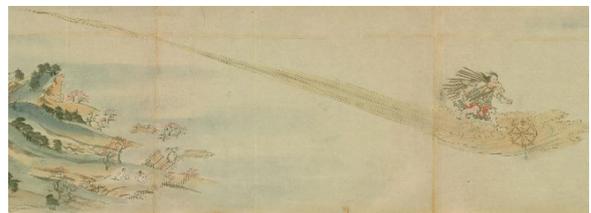
『竹とり物語』 [江戸前期] 写



『蒙古襲来合戦絵巻』 書写年不明



『百鬼夜行絵巻』 [江戸中期] 写



『志貴山縁起』 [江戸中期] 写

その他の展示資料（一部） 『源氏物語絵詞』 和田正尚 写 明治 44(1911)年、『鳥羽僧正覚融絵巻』 安達真速 写 明治 26(1893)年、『八嶋』 [江戸初期] 写、『西行物語』 書写年不明、『春日権現験記』 板橋貫雄 写、『病の草紙』 嘉永 7(1854) 写、『石山縁起』 書写年不明

問合せ先

- 展示内容について： 関西館資料展示班 藤原（電話：0774-98-1358）
- 取材申込み： 関西館総務課総務係（電話：0774-98-1225）